

生産方式革新実施計画の概要

【株式会社トクイテン】

2025年8月28日認定

ロボット収穫に適した品種の導入及びロボット走行用レール・通路の整備と
自動収穫ロボットによる収穫作業の省力化で収益性アップ

申請者：

株式会社トクイテン（愛知県名古屋市）
代表取締役 豊吉 隆一郎

対象品目：

ミニトマト（有機栽培（施設土耕））

スマート農業技術：

自動収穫ロボット

新たな生産方式：

- ・ロボット収穫に適した品種の導入
- ・ロボットの走行用レール及び通路の整備

株式会社トクイテン

労働生産性の向上

収穫作業の省力化

自動収穫ロボット



吸引型ミニトマト収穫ロボット「T7」（自社開発）



ロボット収穫に適した品種



ヘタ離れ性が良い品種
（吸引式の収穫ロボットとの相性が良い）

走行用レール・通路



畝間にロボット走行用レールを設置
また、ほ場の一部にコンクリート通路を整備

作業効率の向上